

**製品名: DPP6 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86814**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:98 kDa; Observed MW:110 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	DPP6
別名	VF2; DPL1; DPPX; MRD33
遺伝子ID	1804
SwissProt ID	P42658
免疫原	ヒト DPP6 の組み換えタンパク質

**背景**

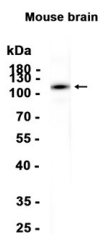
この遺伝子は、セリンプロテアーゼのペプチダーゼ S9B ファミリーに属する、一回膜貫通型 II 型膜タンパク質をコードしています。

このタンパク質はプロテアーゼ活性を検出できませんが、これはおそらく、セリンプロテアーゼの触媒ドメインに通常存在する保存されたセリン残基が欠如しているためと考えられます。しかしながら、特定の電位依存性カリウムチャンネルに結合し、その発現と生体物理学的特性を変化させます。この遺伝子の変異は、筋萎縮性側索硬化症および特発性心室細動の感受性と関連している可能性があります。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2014年3月]

## 研究分野

-

## 画像データ



DPP6 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス脳組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。